



2012
6/2
Saturday
15:00
~
16:00

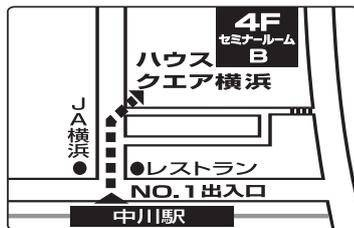
プロフィール

現職 千葉大学工学研究科教授
(一般社団法人日本マンション学会会長)

1977年東京大学工学部建築学科卒業。
和設計事務所勤務を経て同大学大学院に進学、1985年博士課程卒業、工学博士。
建設省建築研究所、国土技術政策総合研究所・住宅計画研究室長を経て、現在、千葉大学教授(大学院工学研究科・建築・都市科学専攻)。
住環境計画、住宅問題を専門とする。
日本不動産学会業績賞(1996)
都市住宅学会賞(1998、2003、2010)
日本建築学会賞(2007)
清水康雄賞(2008)受賞。

著書に「新・集合住宅の時代」(1997)
「スケルトン定借の理論と実践」(2000)
「住民主体の住環境整備」2006年、他。

建替えるのか、改修して長持ちさせるのか、
どう判断したらよいのでしょうか。
そこで、まず建替えができる条件を明らかにした
ううえで、これからは、好条件が整わないと建替え
が難しいことを示します。
次いで、できる限りマンションと団地を長持ち
させるために、どのような取り組みが必要になる
かを考えます。大規模修繕を着実に進めることは
基本ですが、それだけでは、時代の変化の中で住
まいとしての魅力が低下してしまいます。
福祉サービスを導入しようとする試み、多様な
世代が円滑に住めるような工夫、親子世帯の近居
の良さ、花のマンションづくりの効果など、長く
住み続けられるマンションと団地を目指すためのヒ
ントについて考えます。



※横浜市営地下鉄・ブルーライン

小林秀樹氏

Hideki Kobayashi

第18回通常総会…記念講演…ハウスクエア横浜 4FセミナールームB

「長く住み続けられるマンションと団地を目指して」

